



平成29年10月24日
北海道開発局
東日本高速道路(株)北海道支社

国道274号日勝峠の通行止めを10月28日(土)13時に解除

平成28年8月30日からの台風10号の影響により通行止めとしている国道274号日勝峠(日高町千栄～清水町清水、延長36.1km)については、平成29年10月28日(土)13時に通行止めを解除することとなりましたのでお知らせいたします。

- ① 国道274号日勝峠^{にっしょうとうげ}の通行止め解除について 【別紙1】
- ・通行止め区間 国道274号日勝峠^{ひだかちょうちさか}(日高町千栄～清水町清水^{しみずちょうしみず}、延長36.1km)
 - ・通行止め解除日時 **平成29年10月28日(土)13時**
 - ・通行形態 全線対面通行
- ※気象状況に応じて冬用タイヤの装着等をお願いします。
- ② 通行止めとなっている国道274号の代替路として実施中の^{どうとう}道東自動車道^{しむかつが}(占冠IC～十勝清水IC間)の代替路(無料)措置は、物流、医療、観光等の社会経済活動を支える効果を発揮してきましたが、国道274号日勝峠の通行止め解除とともに、**平成29年10月28日(土)13時をもって終了します。**

【別紙2-1、2-2、2-3】

【国道に関する問合せ先】

【報道関係(①関係)】

国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311
建設部 道路維持課 課長補佐 神田 太郎(内線5821)

【報道関係(②関係)】

国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311
建設部 道路計画課 課長補佐 中島 燈(内線 5356)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



【通行料金や道東自動車道に関する問合せ先】

【お客様窓口】 NEXCO 東日本お客さまセンター 電話 0570-024-024

または 電話 03-5338-7524

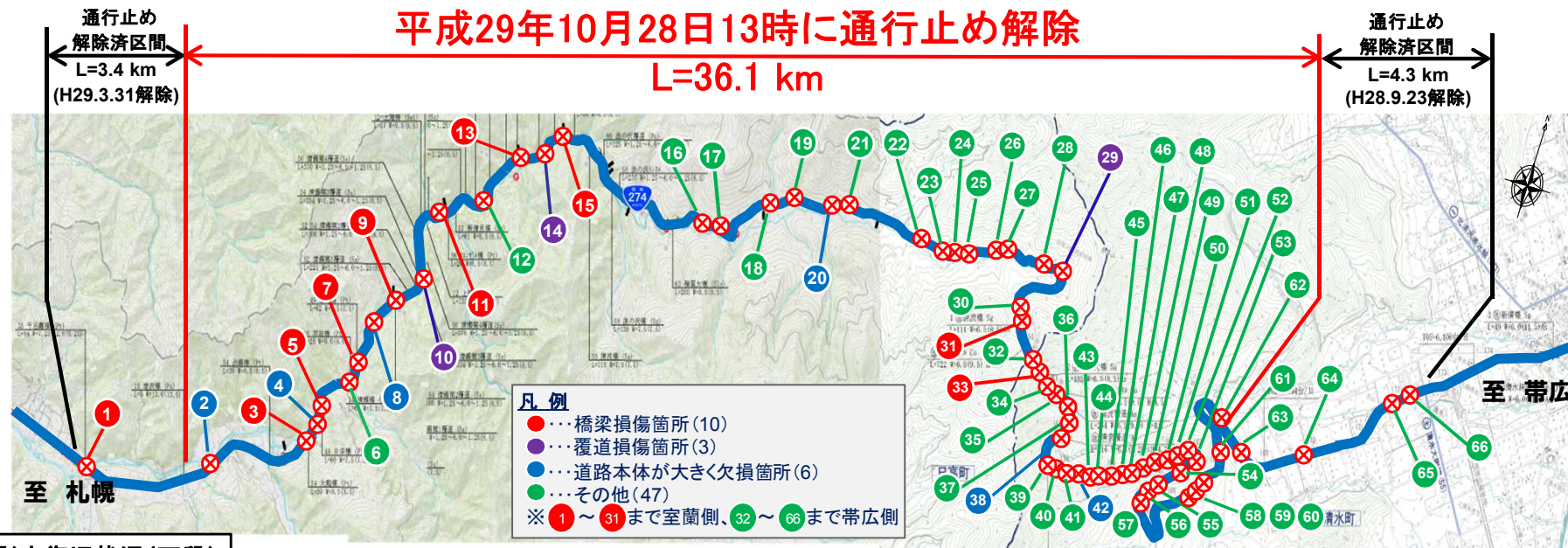
【報道関係】 NEXCO 東日本北海道支社広報課 電話 011-896-5238

国道274号日勝峠の通行止め解除について

別紙1

- 通行止め中の36.1kmについて、平成29年10月28日13時に対面通行で通行止め解除。

被災箇所図



主な被災箇所の被災状況(上段)と復旧状況(下段)

<① 千呂露橋落橋>



仮橋架設完了

<⑦ 岩瀬橋落橋>



仮橋架設完了

<⑩ 清瀬覆道損傷>



基礎復旧工事完了

<②⑨ 三国の沢覆道損傷>



舗装工事中

<③⑧ 帯広側8号目 付近盛土崩壊>



復旧工事完了

<④② 帯広側7号目 付近盛土崩壊>



復旧工事完了

代替路(無料)措置状況

本代替路(無料)措置に関連する通行止区間のみを記載しています。

道東自動車道
代替路(無料)措置終了
10月28日13時

代替路(無料)措置対象区間
(約47km)

10月28日13時
解除予定

国道274号
通行止区間

さっぽろ
札幌方面

おびひろ
帯広平釧路方面

通行止区間: 国道274号 沙流郡日高町千栄～上川郡清水町清水
期 間: 平成28年8月30日(火)11:15～**平成29年10月28日(土)13:00**
原 因: 災害のため

道東道 代替路(無料)措置 平成29年10月28日(土) 13時に終了します

国道274号(日勝峠)の災害による通行止が平成29年10月28日(土)13時をもって解除されることに伴い、国道の迂回路として実施していた道東自動車道 占冠IC～十勝清水IC間の通行料金を徴収しない措置を終了いたします。

平成29年10月28日(土)13時から

占冠IC ⇄ トマムIC

トマムIC ⇄ 十勝清水IC

占冠IC ⇄ 十勝清水IC

の区間をご利用いただいた場合は、通常どおり
通行料金をいただきます。

※平成29年10月28日(土)13時までに入出口を通過して上記の区間をご利用の場合は、出口が13時以降であっても代替路(無料)措置を適用いたします。

24時間、365日、お客さまの声をお聞きのしています。

NEXCO 東日本 お客さまセンター

0570-024-024

または03-5338-7524

高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で

www.driveplaza.com/

ドラぷら

検索

あなたに、ベスト・ウェイ。

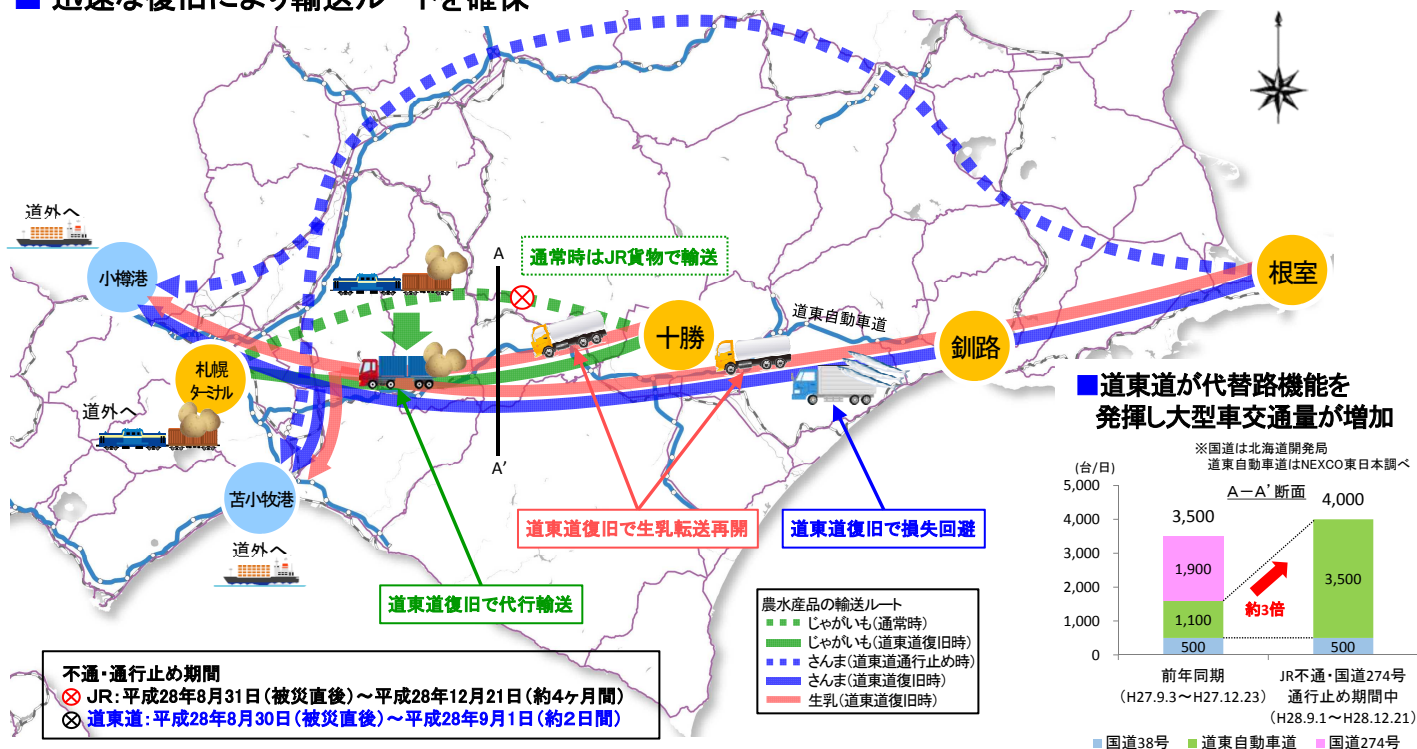


道東自動車道の果たした役割

①北海道東西軸の物流を支援

- 被災後は道央と道東を結ぶ鉄道が不通、道路が通行止めとなったが、**道東自動車道の迅速な復旧により、道央と道東を結ぶ唯一の輸送ルートを確認**
- 国内シェア4割の十勝産じゃがいもや、大阪においてシェア8割の道東産さんまなど、我が国の食を支える北海道の農水畜産物が、**道東道の迅速な復旧により、全国への輸送が可能となり、損失を回避**

■ 迅速な復旧により輸送ルートを確認

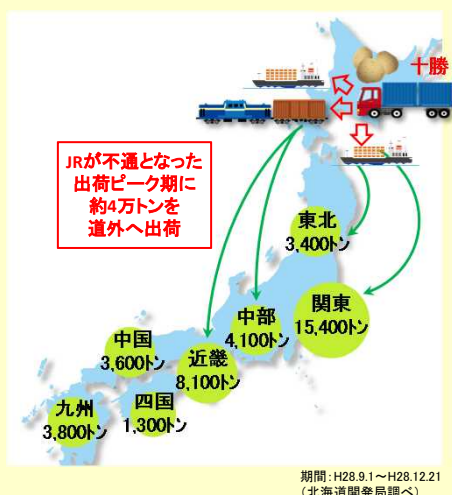


- ・普段は、JR貨物でじゃがいもを輸送していますが、台風後、**道東自動車道がいち早く開通し、JR貨物の代行輸送がスタートしたため、出荷ができました。**
- ・道東方面からの生乳転送が8月31日から2日間止まりましたが、**道東自動車道の通行止めが迅速に解消されたことで、生乳転送を再開することができました。**

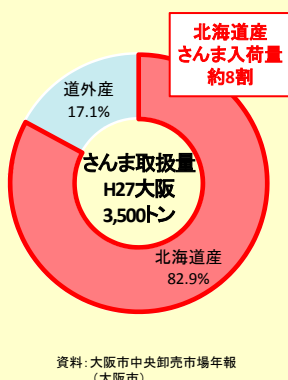


トピック: 日本の食を支える北海道からの農水畜産品輸送を支援

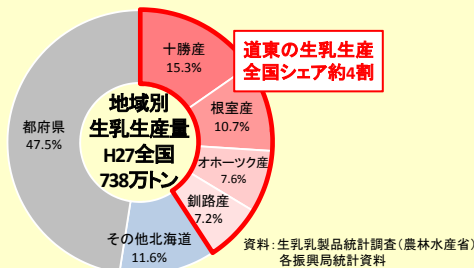
■ 道東道の迅速な復旧により道東から道外各地域へ出荷されたじゃがいも



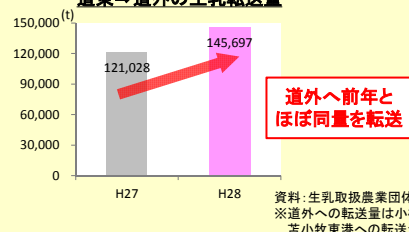
■ 大阪中央市場でシェア約8割の北海道産さんま



■ 道内最大の生産地である十勝産生乳



道東⇒道外の生乳転送量

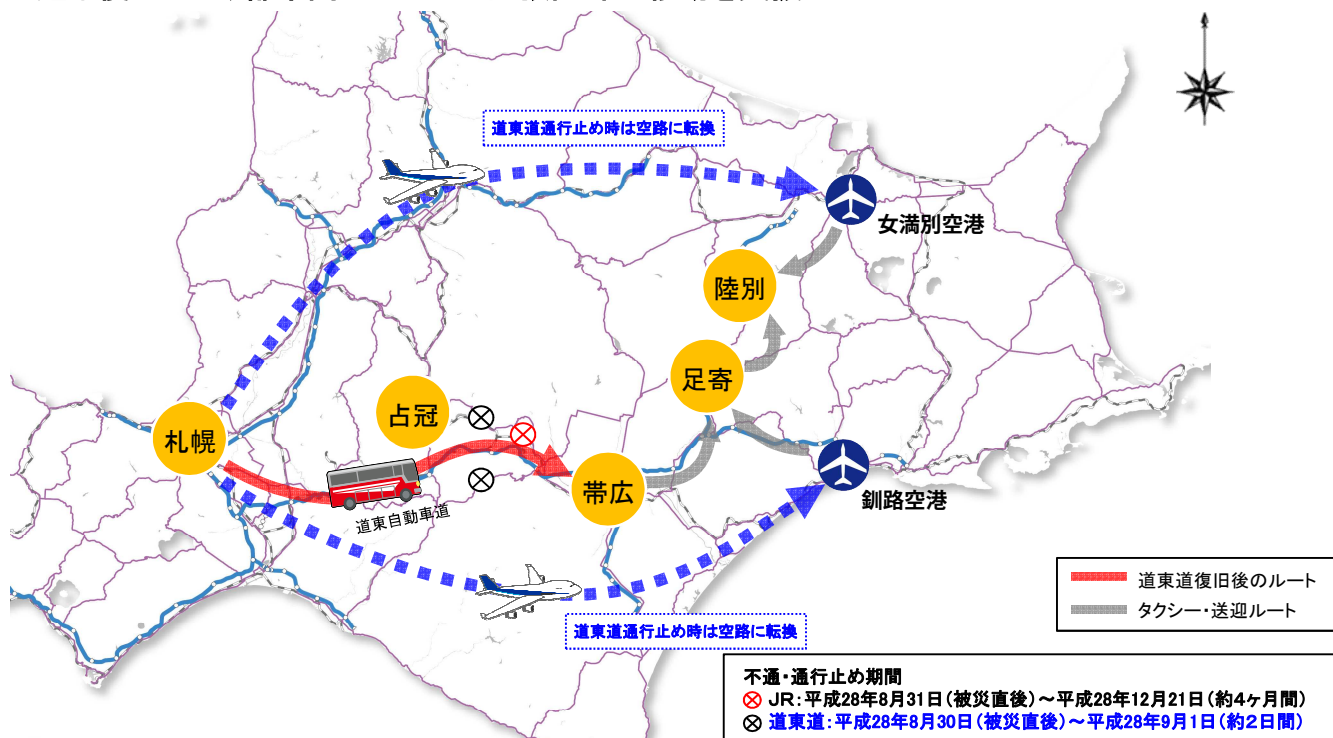


道東自動車道の果たした役割 ②都市間バスにより出張医師の足を確保

○足寄町では約100件/年、陸別町では約30件/年にのぼる救急搬送を、**札幌などからの出張医師が対応**

○被災直後、足寄町・陸別町へのお出張医師は空路の移動を余儀なくされたが、道東自動車道の迅速な復旧により、**安価で便数の多い都市間バスでの移動が可能に**

■ 迅速な復旧により都市間バスによる出張医師の移動を支援



・札幌からの出張医師は、週末の診療のため、JRを利用。台風災害時には、JRの不通や道路の通行止めにより、航空機を利用して来ていただきました。道東道が開通となったことから、高速バスを利用して来ていただいています。



トピック: 出張医師が支える地域医療、増加する救急搬送

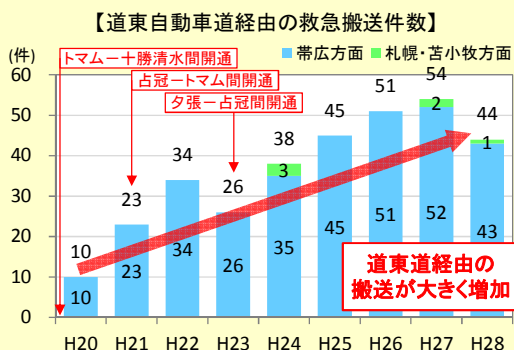
■ 出張医師が支える地域医療



【占冠村～帯広市内病院への搬送経路】



■ 道東自動車道を利用する救急搬送が増加



資料: 占冠消防提供資料

道東自動車道の果たした役割

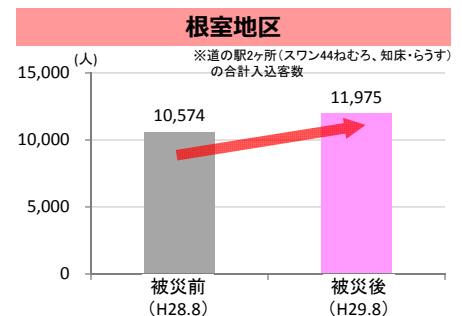
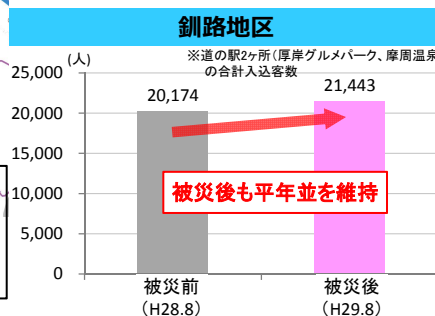
③道東地域の観光入込、観光ツアーへの影響を最小限に

- 道東自動車道の迅速な復旧により、沿線地区における観光入込客数は、被災後においても平年並みを維持、影響を最小限に
- 道東自動車道の迅速な復旧により、観光バスの通常運行をいち早く再開し、ツアーキャンセルなどによるさらなる影響を回避

■ 迅速な復旧により道東地域の観光入込、観光ツアーへの影響を最小限に



道東地域のお盆の観光入込客総数の変化 (H28-H29)



資料：道の駅施設管理者ヒアリング ※H28.8.13(土)～8.16(火)、H29.8.13(日)～8.16(水)の合計値

不通・通行止め期間
 ⊗ JR: 平成28年8月31日(被災直後)
 ～平成28年12月21日(約4ヶ月間)
 ⊗ 道東道: 平成28年8月30日(被災直後)
 ～平成28年9月1日(約2日間)

・台風発生時は、入込客数が例年の平均値を下回りましたが、道東道通行止め解除後は例年と変わらない状況となり、高速道路の迅速な復旧により、影響が最小限に抑えられたと考えます。



トピック: 道東の観光振興に寄与する道東道

■ 主要な観光地域となっている道東地域

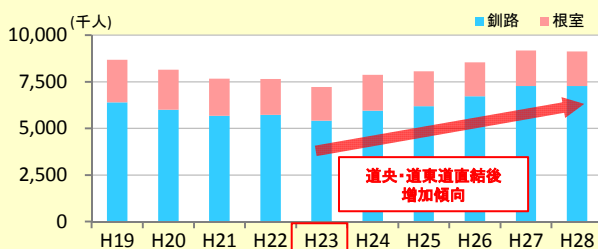
【首都圏から北海道への観光ツアー割合】



約4割が道東地域へ

資料：旅行会社ツアー資料
(平成28年度)

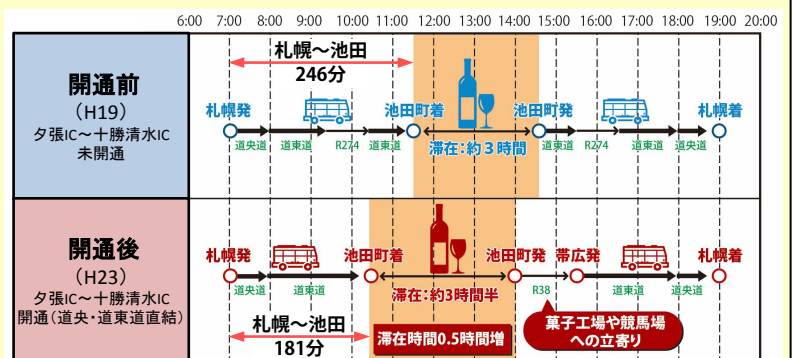
■ 道東地域の観光入込客総数推移



資料：北海道観光入込客数調査報告書(北海道)

■ 移動時間短縮により、観光地滞在時間・立寄り箇所が増加 (札幌～池田)

【池田ワイン祭り日帰りツアーの変化(道央・道東道直結(H23.10開通))】



(北海道開発局調べ)

道東自動車道の果たした役割 参考：道東自動車道の延伸経緯

- 平成7年10月に十勝清水IC～池田IC間が最初に通車し、その後も順次開通
- 十勝清水IC～芽室IC間の交通量は、道東自動車道の直結・延伸により、約20年かけて約10倍に増加

■ 道東自動車道 各開通後1年間の区間交通量

